

学習ステーション・入学センター連携 PBL
学生の力を活かした高大連携プロジェクト
「恩師に会おう」プロジェクト

大学時代に身につけるべき能力のひとつにコミュニケーション能力があり、企業が学生に期待する能力のなかで、常に上位に位置づけられています。しかし、世代を超えた人間関係におけるコミュニケーション能力は、実践を通じて身につける機会がなかなかありません。そこで、夏休みを利用して自分の出身校に出向き、恩師に自分の大学生活を報告すると共に、高校が大学に望むことの聴き取り調査を行う中で、世代を超えたコミュニケーション能力を身につけるプログラムとして「恩師に会おう」プロジェクトを今年も開催いたします。昨年に引き続き 2 回目の本プログラム。昨年プロジェクトに参加した学生からは、「今の自分を客観的に見つめ直す機会となった」、「久しぶりに母校へ帰って初心に戻ることができた」と好評でした。夏休み期間中に、自らの大学生活を振り返りつつ、コミュニケーション能力を高めたいと考えている皆さんの参加をお待ちしています。

《「恩師に会おう」プロジェクトの概要》

1. 募集対象

本学学生 50 名程度

エントリーシートを提出し、下記の期間で活動できる学生。

2. 選考基準

エントリーシートの内容以外に、出身高校や入学経路などを参考に選考します。

3. 活動日程

(1) 2014 年 6 月 18 日 (水) ~ 2014 年 7 月 2 日 (水) 15:00

エントリーシート受付期間

(2) 2014 年 7 月 4 日 (金) 昼休み 12:50 ~ キックオフミーティング

参加が決定した学生は、冊子「私の法政生活」の原稿作成に取りかかります。

(3) 2014 年 8 月 1 日 (金) 冊子原稿納品

(4) 2014 年 8 月 5 日 (火) 研修会

① コミュニケーション研修 (全般・学習ステーション)

② 活動の諸注意 (入学センター)

③ 「私の法政生活」配付

(5) 2014 年 8 月 6 日 (水) ~ 夏休み期間 高校訪問開始

高校へはあらかじめ大学から対応をお願いする書簡を送付します。

(6) 2014 年 9 月 20 日 (土) 活動報告会及び懇親会

4. 冊子「私の法政生活」について

コミュニケーションには、常にきっかけが必要です。今回は、参加学生が書いた「私の法政生活」を一つのコミュニケーションツールとして利用しようとしています。既に、大学案内などは広く流通していますが、今回作成する「私の法政生活」は、他に流通していない冊子で、かつ学生の「生の声」を反映したツールとして、コミュニケーションの一助となるものと考えています。

執筆は、参加する皆さんにお願いする予定です。字数は400字程度。皆さんの、新入生としての体験談、印象に残った授業、ゼミやサークル活動、アルバイト経験、友人関係、旅行、留学、ボランティアと言った印象に残った学生生活について簡単にご紹介して下さい。企業のエントリーシートにある「学生時代に何をやりましたか？」とは違って、単に自分を売り込むだけでなく、ちょっと苦労した事などについても言及されて結構です。皆さんの法政における成長の証しとなればと思います。

以 上